

別紙

調達物品名 汎用超音波画像診断装置 1式
(その他附属品、搬入、据付、調整等を含む)

上記調達物品は以下の要件を満たすこと。

- 1 超音波診断装置本体は以下の要件を満たすこと。
 - 1.1 走査方式は電子コンベックス走査、電子リニア走査、電子セクタ走査が可能であること。
 - 1.2 エラストグラフィの機能を有していること。
 - 1.3 AI 技術を使用したノイズ除去ができ、画像構築ができること。
 - 1.4 同時に 4 本以上のプローブを接続し電子的に切り替えて使用可能であること。
 - 1.5 組織弾性イメージング機能を有していること。
 - 1.6 観測用モニターは対角 23 インチ以上の液晶ディスプレイであること。
 - 1.7 装置外観サイズは幅 600mm 以下、奥行 1,100mm 以下であること。
 - 1.8 ゼリーウォーマーが搭載されていること。
 - 1.9 既存の画像管理システムに接続すること。
 - 1.10 富士フィルムヘルスケア株式会社製 ARIETTA 750 DeepInsightSE、キャノンメディカルシステムズ株式会社製 Aplio i700/Prism Edition と同程度の機種であること。
- 2 電子コンベックスプローブは以下の要件を満たすこと。
 - 2.1 周波数は 6.1~1MHz 付近(範囲内)であること。
 - 2.2 視野角は 70~90 度であること。
 - 2.3 ワイドスキャンができ視野角は最大 140~150° であること。
- 3 電子リニアプローブは以下の要件を満たすこと。
 - 3.1 周波数は 12~2MHz 付近(範囲内)であること。
 - 3.2 視野幅は 38 mm であること。
- 4 電子リニアプローブは以下の要件を満たすこと。
 - 4.1 周波数は 18~4.5MHz 付近(範囲内)であること。
 - 4.2 視野幅は 38mm であること。
- 5 既存装置 ARIETTA750VE 用にコンベックスプローブを以下の要件を満たし用意すること。
 - 5.1 周波数は 5~1MHz であること。
 - 5.2 曲率は 90 度であること。
 - 5.3 ワイドスキャンができ視野角は最大 150° であること。